前小としょかんだより

令和8(2026)年
11月 ⑧
前原小学校
図書館

2026・第80回 読書週間
10／27～11／9



静かだけど、冒険中。

「ページをめくる時、傍目には静かに見えても、心はふっと遠くへ旅に出ていろんな体験や感情に出会っています。そんな静かな没入感と、想像力による内面の動きが同居しているおもしろさを、ことばにしてみました。」これは、2026年の読書週間のポスターに選ばれた標語「静かだけど、冒険中」の作者の言葉です。「冒険」という言葉には、何か胸をときめかす響きがあります。さあ、日常から少し飛び出して、本の世界で、冒険の旅にでかけてみましょう！

さあ、冒険にでかけよう！

☆世界の名作には、冒険のお話がいっぱい♪



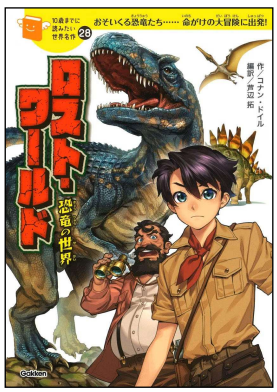














『10歳までに読みたい世界名作』シリーズ（Gakken）★★

巻頭の「物語ナビ」では、登場人物のプロフィールやあらすじ、物語の舞台解説がまとめられています。また、オールカラーのイラストで物語の世界に入り込みやすく、一章が短いのでとても楽しく読みやすいシリーズです。長く読み継がれている、さまざまな国の文学に触れて、冒険の世界を楽しんでみましょう。

対象学年のめやす　★1･2年～　★★3･4年～　★★★5･6年～

図書委員がおすすめの本を紹介するコーナー

10/6～10/29 放送分
♪聞き逃した人もだいじょうぶ♪

『世界一かわいいうちのネコ 飼い方としつけ』 ★★

（日本文芸社） 基本的な飼い方としつけから、ネコの気持ちがわかる事典。病気やケガの予防法など、ネコ好きなら知っておきたいことがくわしく書かれています。とくにおすすめしたいところは、「世界のネコ図鑑」のページです。かわいいネコがたくさん載っています。ぜひ、読んでみてください。 H・M (5の1)



『人類滅亡フラグがたちました！僕らが決める七つの未来』 令丈ヒロ子 ★★★

（PHP研究所） 不思議な場所に連れ去られてしまった13歳の男女7人。怪しげな光が現れたかと思うと、中から出てきたのは宇宙人!? なんと、その宇宙人は、近い未来に地球は滅亡すると言いました。7人の少年少女たちは地球を救うことができるのでしょうか!? ぜひ読んでみてください。 W・A (5の1)



『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』 廣嶋 玲子 ★★

（偕成社） 銭天堂は、紅子という真っ白い髪の女主人が、「すみまる」という真っ黒いネコと一緒に、お菓子を売っているお店です。そのお菓子は、お客様の夢や望みを叶えることができます。しかし、使い方によっては、不幸になってしまうこともあります。他にも、おもしろい要素がいっぱいあるので、ぜひ読んでみてください。 A・T (5の2)



『どっちが強い！？ からだレスキュー』 ★★

ホットブラッドソウルズ （KADOKAWA）

この本は、たおれた博士を助けるために、主人公たちが小さくなって、博士の体に入り、細菌とたたかったりしながら、博士を助ける物語です。体のしくみを楽しく学べる本です。図書室に3巻まであります。ぜひみなさんも読んでみてください。 T・J (5の2)



『ふたごチャレンジ！』 七都にい（KADOKAWA） ★★

主人公は、女の子で男の子みたいな性格、男の子で女の子みたいな性格のふたご。2人は、学校でいろんなことを言われたり、親に女の子らしくとか、男の子らしくと言われて、嫌な気持ちを抱えていました。お父さんの仕事の都合で転校することになった2人は、あるチャレンジをすることに！2人の生活がリアルに描かれたお話です。 T・K(5の2)

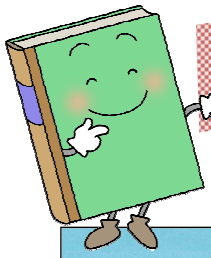


◇◇◇図書委員会より◇◇◇

秋の読書イベント開催中!!

今、図書委員会では、「読書ビンゴ」と「本の宝さがし」の2つのイベントを昼休みに行っています！まだ参加したことがない人は、ぜひ昼休みに図書館に足をはこんでください！！
11月6日(金)までです。たくさんのプレゼントを準備して、待っています♪





本の紹介

新しい本（令和8年度前期分）から

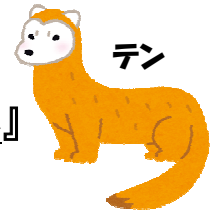


『デコピンのとくべつないちにち』（ポプラ社）★



大谷翔平 / マイケル・ブランク /ファニー・リム

今日は待ちに待った開幕戦の日。デコピンは、なんと始球式を任されています。野球場にはホットドッグやとても広い「庭」があるし、お客さんがたくさんいます。きっと素敵な1日になるでしょう。ところが…。デコピンは、始球式に使うラッキーボールを家に忘れてきてしまいます！デコピンは始球式までにボールをもって野球場に戻れるのでしょうか。とびきりかわいいデコピンを描いた大谷翔平選手による初の絵本です。





『がっこうのてんこちゃん はじめてばかりでどうしよう！の巻』

ほそかわ てんてん（福音館書店）★

今日から学校が始まります！学校ってどんなところ？はじめてのことが苦手な、テンのてんこちゃんはドキドキしながら学校へ行きます。クラスはてんこちゃんをいれてまるで個性の違う10匹。自己紹介では、緊張しすぎて何も思い浮かばず、思わず窓ぎわのカーテンにくるまってしまいます。そんなてんこちゃんを見て、クラスメイトたちは…。他に、みんなのお弁当が素敵に思えて自分のお弁当があけられなくなるお話など5つのお話が入っています。





『池江璃花子 夢をかなえたいキミたちへ贈る伝記』

池江 璃花子 / 北川 チハル（世界文化社）★★

競泳・池江璃花子選手の不屈の半生を、小学生時代までをマンガで、中学生から世界水泳2025までを文章でたどった伝記です。オリンピックを夢見た少女時代から、止まることなく歩み続ける池江選手、3度のオリンピック出場、白血病との闘い…そして次なる目標へ！―挑戦と飛躍の軌跡が描かれています。また、「夢をかなえたいキミたちへ」贈る池江選手からのメッセージも収録されています。「絶対にあきらめない心」を伝えてくれる一冊です。

◇◇◇ 図書委員会より ◇◇◇

2026年度図書委員会ラスト企画!!

紙上ビブリオバトル!!

紙上ビブリオバトルの参加者を募集します！！

《お気に入りの本の紹介文》

＝ 応募方法 ＝

・図書館においてある ビブリオバトルの応募用紙に
みんなにぜひ読んでほしい本の紹介文を書き、
図書の先生にわたしてください。

＝ 注意事項 ＝

・文字数制限があります。(200字以上260字以内)
・紙面の関係上、先着16名まで

高学年を中心に募集します!

＝ 応募期間 ＝

11月27日(金)まで

ビブリオバトルって何?

「ビブリオ」はラテン語で「本」という意味です。自分のお気に入りの本を紹介しあって、いちばん読みたくなった「チャンプ本」を決めるゲームです。



今後の予定

12月の初め頃、紹介文を掲載した「ビブリオバトルおたより」を発行し、全員に配布します。紹介文を読んで、一番読みたいと思った本の番号を、おたよりについている投票券に記入し、切り取って、図書室の投票箱にいれてください。
12月半ば頃、チャンプ本を放送で発表します！





『アリーチェと魔法の書』 長谷川 まりる (静山社) ★★★

アリーチェは、どこの町にも1軒はあるような、ありふれた書店の娘です。ところが、夜空に月がのぼるころ、この店をおとずれるのは魔法使いたち。店の奥には、この世に1冊しかない《魔法の書》が保管されています。すべての呪文をおさめたこの《本》は、魔法使いならだれもが読めるのではなく、それぞれの属性、能力により、習得可能な呪文以外は白紙にしか見えません。アリーチェたち《守り手》の一族も、魔力を持たないために、この《本》の文字は一切読むことができません。そうやって魔法界の均衡は保たれてきましたが…。13歳の誕生日の夜、アリーチェの、そして魔法界の運命が回り始めます…

出版社が出している作品情報を一部引用しています。